



クロモ シーリス

特 255  
824

工藝常識講座  
歐米美術工藝小觀  
豊泉益三

東京三省堂 大阪



始





時 255  
824

クロモシーリス

工藝常識講座

觀小工藝美術米歐

三益泉豐

東京三省堂大阪



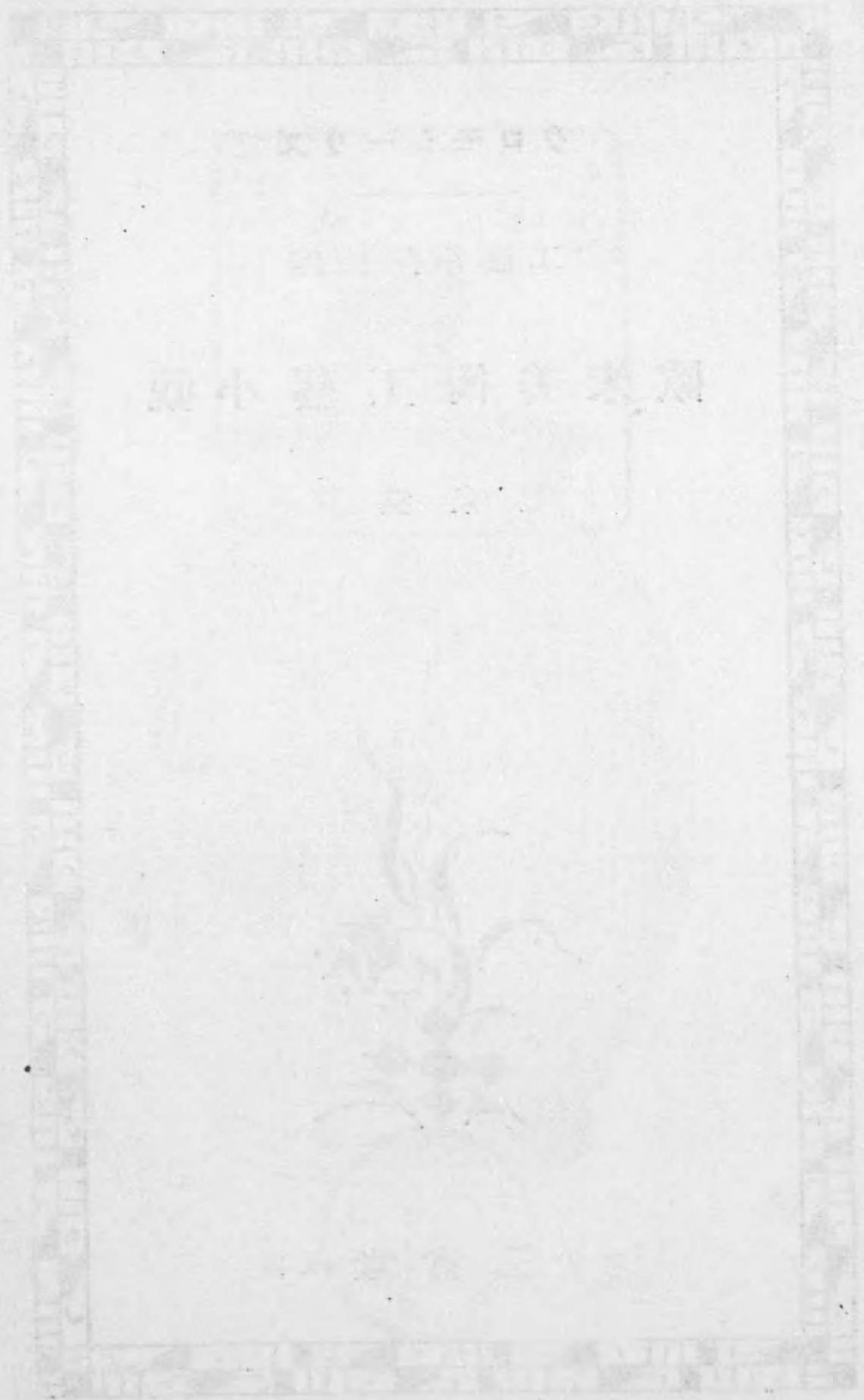
丁抹ヨペンハーゲンの陶器



# 歐米美術工藝小觀

## 目次

一	露西亞	.....	一
二	フィンランド	.....	八
三	瑞典	.....	一〇
四	挪威	.....	一二
五	丁抹	.....	一五
六	獨逸	.....	一七
七	奧太利	.....	二〇





八 匈牙利	.....	二四
九 チェツコスロバキヤ	.....	二六
一〇 伊太利	.....	二八
一一 瑞 西	.....	三〇
一二 西班牙	.....	三三
一三 英吉利	.....	三三
一四 佛蘭西	.....	三六
一五 北米合衆國	.....	四三
一六 埃 及	.....	四六
一七 土耳其	.....	四七

以上

## 歐米美術工藝小觀

豐 泉 益 三

歐米美術工藝の旅と言つても、落附いて見れば、一つの博物館にしても、一週間は直ぐ経つてしまふ、なか／＼古いものを觀賞して居る暇がない。私のは商賣の上から、現在製造される美術工藝品に就て、見て來たまゝの感想を、概括的に述べて見たいと思ひます。旅程の順序に従て、先づ露西亞から御話することに致しませう。

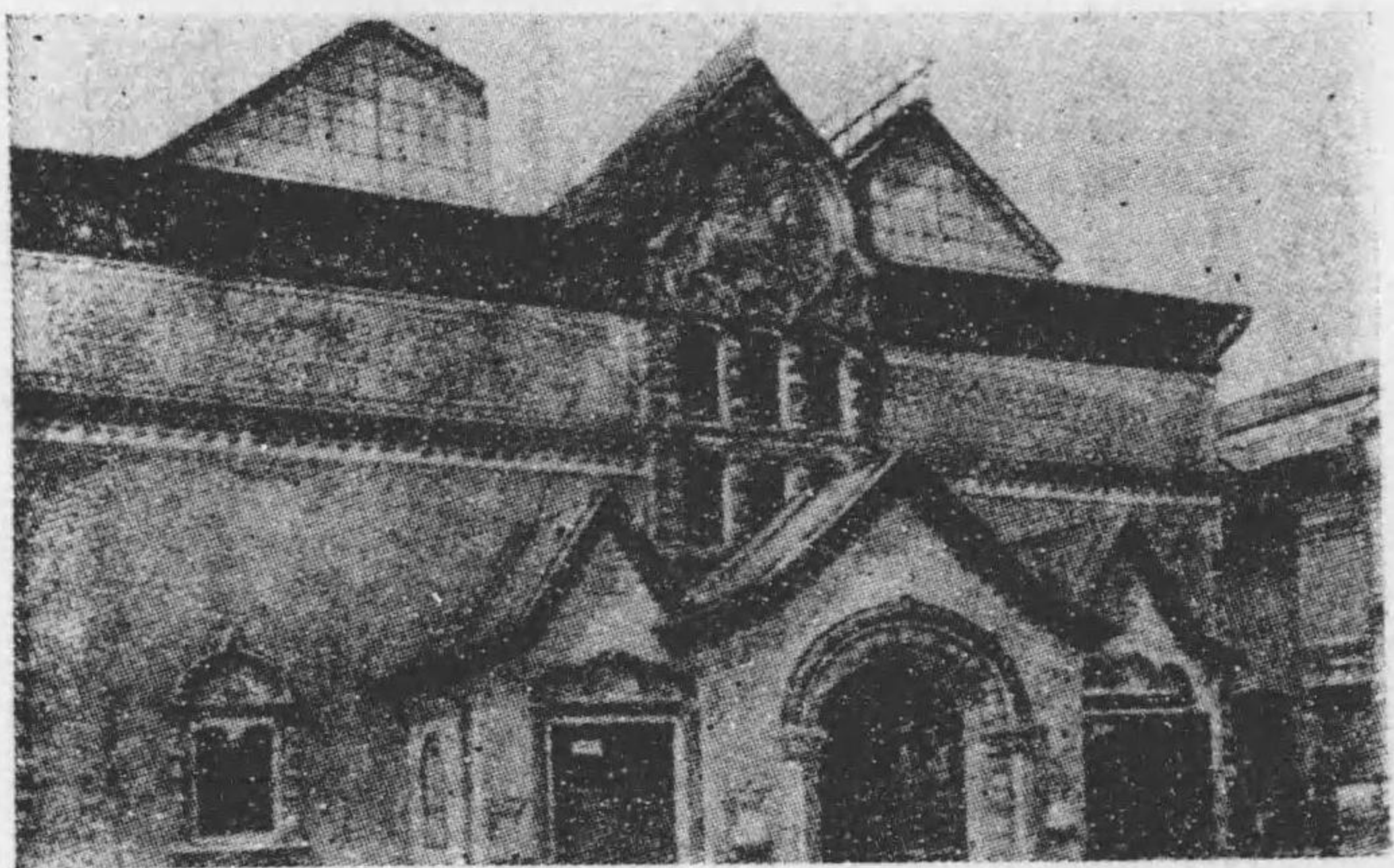
### 一 露 西 亞

西比利亞や露國は、革命戦後入國が困難であつたので、その國の様子が餘り日本に知れ



てゐないために、革命のため古來の施設や文化の一切のものが、破壊されてゐること、想像するものが多く、私としても拾五年前英佛獨へ赴くの際、三度西比利亞、露國を往復しましたが、久し振の訪歐でありましたから、定めて變りはた有様を見ることであらうと考へてゐましたが、實際来て見ますと、モスコイのクレムリン宮殿を初め、幾多の寺院は、少しも舊態を損することなく、金の塔が聳えて居ります。モスコイやレニングラードは、革命戦争が市中で度々あつたので、市街の家には弾丸の痕を残したのも少しはありますが、有名建築物には破壊の跡を認められないことは、寧ろ驚いたほどであります。無智な百姓や労働者の暴動によつて、見る影もなく廢頽してゐるであらうとの想像を以てゐたものには、その實地を見れば確かに一種の驚異の感を催させます。

世界的に有名なクレムリン宮殿は、今は勞農政府の政廳になつて居りますが、その壯麗は昔と變りなく、その門前のモスコイで最も古い有名な古羅馬式建築のフラム、バンリ、ブラソナボー寺院も、依然として深い古色を示し、かの大事變が何處にあつたかといふ



ツレチャコフ繪畫博物館正面入口

やうに聳えて居ります。唯僅に變つたのは、其廣場にレニンの墓が出来て一つの名所を加へたことであります。

ツレチャコフスカヤガンリヤ博物館の繪畫は、一も損じて居るものはなく、たゞ皇后エカチレネー二世の繪が、二階から階下に降されたのみで、その外館内に數名の男女の説明者があつて、觀覽者に熱心に繪の説明をすることは、以前には無かつたことであります。貴族富豪の驕奢な状態を描いた繪の隣に、農民や労働者が貧苦に泣く有様の繪も列べて、かくの如きが故に革命も起り、共產主義の必要である所以を比



較対照して、熱心に説明して頻りに主義の宣傳を努めて居ります。ウルミヤンチエスキー  
ムーゼの美術工藝品も、立派に保存陳列されて居ります。

モスコの周囲は見渡す限り平野で、山は一つも見えず、ナポレオンで有名になつた雀  
ヶ岡も、上野公園位の高さであるから、西比利亚から汽車でモスコに近づくと、高く聳  
えた寺の塔が第一に目につきます。戦亂の巷になつたモスコでは、それも見られぬと思  
つて来て見ると、クレムリンを初め、四十の四十倍あると、モスコの人が誇る寺院の數  
々が、依然として金塔空に炫き、殆んど破壊の跡を認めません。

前の首府セント・ピーターズボルクは、革命後レニングラードと改稱され、今は政事の中  
心がモスコにあるので、稍寂寥の感じはするが、それがため却て落付きがあるやうです。  
此所は第一革命の時に、監獄が焼かれたのみで、他は少しも變りはない。

有名な宮殿ウインター・パレスは、外部は餘り裝飾もなく、立派には見えないが、内部  
各室の裝飾は善美を盡したものである。各室には世界各国から集めた美術工藝品が多數陳

列されてあります。

ニコライ二世及皇后の居室、並にアレキサンダー三世の室、皇子皇女の居られた部屋は、  
裝飾はもとより、陳列された繪畫、美術品、机の上のインキ壺からペンまでも、其儘に置  
かれてあります。日本から前皇室に贈られた、犬追の模様を織り出した綴織の壁掛、蒔繪  
の棚、忠臣藏の人物を象嵌した漆塗の小屏風、七寶や薩摩焼の花瓶なども、其儘に陳列さ  
れてあります。唯此宮殿内で破損したものは、ニコライ二世の部屋に掛けてある聖像の繪  
と、アレキサンダー三世の肖像畫が、劔で切破られた痕があること、同皇后の肖像が中  
の繪を取りはづされて、額縁のみ淋しく掛かゝつてあることであります。其他には建築も  
美術工藝品も、少しも破壊されて居りません。此所にも數名の男女の説明者が、熱心に主  
義の宣傳をして居ります。皇帝一族が悲惨な最後を遂げられたにも拘らず、冬宮の壯麗は  
少しも變らず、ネバ河は舊を語り顔に悠々と流れて、多くの子供が嬉々として游泳して居  
ります。



戦後の露西亞は、まだ十分に復興して居らない。商工業總て國有になつてゐますが、各工場は戦前の四十パーセント位しか、現在動いてゐない状態であります。その上贅澤品（絹織物など）を使用することを禁じられて居りますから、美術工藝品の如きものは、餘り造られないのです。有名な露西亞更紗も、時勢の變遷もありますので、需要も減じて居ると、工場が官營になつたので、戦前のやうに産出されません。日本で此頃盛んに行はれて居る描更紗は、露國には古くから行はれて居つて、地質は多く麻の手織を用ひ、なかなか素雅な趣のあるものであります。これは今でも家庭工藝として作られて居ります。

各地に産する木工品を蒐集し陳列してある、クリスタリヌイムーゼ（木工品博物館）には、古いものには、なか／＼優秀な製作品があつて、どれも露國獨特の型や色彩が現れた、趣の深いものが多くあります。此一部に即賣部があつて、木工品、蔓細工、描更紗、刺繡、玩具など各地方のローカルカラーのあるものです。木工品の赤や緑黄などの濃厚な塗色は丁寧で、圖案と共に獨特のものであります。戦後は贅澤品が賣れないのと、技術者がな

くなつたので、漆繪塗の頗る優秀なものは出来なくなりました。彫刻をあしらつた木工品、家具、函類、文房具、玩具類は、進歩したものはないが、面白味のある風雅なものがあります。

ウラル山中で、軟かい緑石で煙草入、ペン皿、灰皿、インキ壺、寶石函や、鐵製の置物、粗末な木工品などが産出され、國內各地及びウラル附近の鐵道ステーション構内に、賣店を出して土産物として販賣して居ります。此賣店で寶石や指環、ブローチ等の寶石の入つたものを賣て居りますが、其大部分は模造品で、チエツコスロバキヤから輸入されたものであります。この山の中で寶石を賣ることは、印度のコロンボで寶石を賣るやうに、ウラル山から前に高價なアレキサンダーサフヒヤなどが産出された爲であります。

現在の露國は、絹織物や贅澤品は使用することはもとより、輸入することも禁止されて居りますから、婦人で人造絹糸の靴下すら用ひるものもないのですから、美術工藝品などは製作されるものも甚だしく、政府の大官は勿論、上下一般にルバシカを着用して居る。



ルパシカは元労働者か農民の着たものであつて、中流以上のものは用ふるものなく、一流の料理店などでは、ルパシカを着て来る客は斷つたほどでありましたが、變れば變るもので、上下揃つた洋服を着てゐるものは、外國から來た旅人のみであつて、丁度東京の震災直後、立派な風で歩くと反て自身氣耻かしくなつた時のやうです。

## ニ フィンランド

この國はロシヤと、スカンヂナビア半島との間に位し、地勢一般に低平であつて、濕地、荒原多く、殊に南部には、氷河の作用で生じた大小無數の湖沼が、國の四分の一を占めて、耕作地は至つて少いが森林は多い。氣候は冬が長く、寒氣が強烈であります。此國民は亞細亞から七八世紀の頃移住して來た種族であつて、從來ロシヤ皇帝を戴いた大公國でありましたが、本國の革命に乗じて、一九一七年獨立して共和制を布いたのであります。此國は古くから自治制であつて、總ての行政機關も完備して居たので、獨立しても他

の新興國の如く、動搖することなく、總て整頓して居ります。又此國は購買販賣の信用組合の組織が、頗る發達して居ることは、世界の模範と稱されて居ります。

此國は森林が多いので、紙の原料パルプを盛に輸出して居ります。又牧畜が盛んで、チーズやバタも中歐に輸出されます。工業は發達して居りませんから、工藝品もこれといふものはない。オールファス硝子器は、精巧なものが出來ますが、多く纏めて英國へ輸出されて居つたので、あまり世間に知られて居りませんが、これが此國唯一の工藝品であります。其他古くからあるローストランド陶器は粗雑なものである。エスキルステルナー、ナイフは鹿の角などの握、革の鞘に金物をあしらつた古風なものである。氣候が非常に寒いので、運動が盛んに行はれ、従つてスキー、投鎗、圓盤などの大製造所があつて、優秀なものが造られます。首府のヘルシングフォースにあるウルベルダルベタ運動具製造所は、大規模な製造所であるが、私の訪問するまで、未だ一度も日本へ品を出した事も、注文を受けた事もなかつたにもかゝらず、私が注文をした時に、既に日本人の體量や身長など



が調査してあつて、正確に日本人に適する品を造る準備がしてあつたのには恐入りました。此國及スカンヂネビヤの北部を、馴鹿をつれて所定めず漂泊して歩く、ラブランド人がゐます。尤も或る地方に土着してゐるのもあります。此人種は元亞細亞から、だん／＼に移住したものであつて、我國のアイヌによく似て居ります。又アイヌのやうな、木工品や鹿の角細工などの中には、可なり面白いものがあります。

### 三 瑞 典

スカンヂネビヤは、東北の地勢甚だ趣を異にして、山中には水河雪原に被れた所が多く、國內湖沼河流頗る多く、水量豊で水力を利用する事が盛んに行はれて居ます。

首府のストックホルムは、入江深く入込だメラール湖上の數多の島から成立した市街で、實に風光明媚な所でありまして、市の中央にある國王の宮殿は、壯嚴な建物である。市役所は近年の建築でありますが、北國風の立派な建物で、外部は質朴で裝飾は少ないが、内

部は何所迄も、スカンヂネビヤのローカルカラーを加味した壯麗なものであります。大體北歐の建築は、冬向に建てられて居るのは、夏期が甚だ短いので、此一年中の好季節を家の中で過す事は少く、多くは山に登り海や湖に舟に乗て楽しむのでありますから、建築は長期の冬向に造られるので、内部には北國獨特のホールがあつて、其ホールの周圍は、庭園を見るやうに造り、冬緑樹や花の見られない時に、此所に草木を入れて、庭園の氣分を見せるやうになつて居ります。

ストックホルムは、スカンヂネビヤ第一の都會だけに、市街の建物道路諸般の設備は、なかく立派であります。市街を見て歩いて居ると、商店の飾窓に、中村雁次郎と書いた提灯がさがつて居りましたから行て見ると、日本の美術工藝品を古くから販賣して居る店で、なつかしく思ひました。外にも近年ミカドといふ商號で、東洋品を賣る店が出来ました。日本の勢力も段々にこの遠い國までも、及ぼして居るのを見ると、嬉しく感じます。此國で産出する工藝品は、極めて少なく、此國は優良な鐵を産しますから、製鐵事業は盛



であります。工藝品はカットグラスと硝子器に精巧な彫刻をして優秀なものを製作する。ナイフの鞘には、鐵に金銀で象嵌された美しいものが、この名産として土産物に喜ばれる。其他陶器を産出しますが、少量である。建築や家具などに、スカンヂネビヤ獨特の風があつて、木工品、鐵器には、其粗雅な郷土色があつて、面白いものがあります。この風がオールドイングリススタイルの元であるといふて居ります。

北國の國民が夏、日光に浴したり、ヨットを海に走らせ、冬は盛に踊り、又スキーで遊ぶなどの運動が、實に盛である事は、氣候の關係上自然の結果であつて、これに依て、體を練り鍛へる必要があるので、單に運動遊戯ではないのです。外國から此所に在留するのは、此體驗の結果が著しいものであると聞きました。瑞典式體操術や、スキーの盛なのも自然の必要からであることが知られます。

#### 四 那 威

那威の大西洋に面する地は、山脈海岸に迫り、急斜した斷崖絶壁が多く、河流は急湍で瀑布となつて、飛瀑巖上から迸り、直に海に注ぐ所が多くあります。峽灣は深く彎入して、海岸の出入頗る多く、幾百の曲江は内地に深く入込で、中には百哩の長さの入江も少なくない。それであるから、那威の海岸線を引延すと、地球の周圍の半に達すると云ふことです。曲江に屏風を立てた様な絶壁に、瀑が懸つて直に曲江に奔流するところも多くあり、瀑布は到る處にあるので、水力の豊富なことは、世界一といはれて居りますから、水力電氣は盛んであります。又空中から窒素を採つたり、鋼鐵工業に大切なカルシウム、カーバイドの製造は此豊富な水力によるのです。

或旅行記に、「那威は純白な氣高い山の國、柔な線の丘の國、紺碧のフォールの國、此恵まれた自然に育まれて、イブセンは生れ、ビョルソンは育ち、ナンゼンは成長した。細長く入り込だ曲江に沿つて、汽車は走る、汽船は滑る、山水秀麗の地に住み、平和な大自然に親しむ人は幸福である。」と書いてあります。



山水秀麗な大氣の澄み渡る大自然の那威の土地は、寒冷で不毛の地多く、陸上の生産に對する天恵には乏しい所でありますから、自然昔から海上に活動することになり、海上生活をするものが多く、彼等の祖先ノールマン人は、九世紀の初めから、盛に歐洲諸國の沿岸を侵略し、其一派はアイスランドに殖民し、又グリーンランドを経て、北米を發見したなど、古くから海上に盛に活動して居りました。今でも世界有数の魚産國で、ベルゲン港は世界第一の漁港で、漁期には多數の漁船が輻輳して、歐洲各國へ盛に魚類を輸出して居ります。

工藝品として其産出は甚だ貧弱で、クリスチャニヤ硝子器、銀錫細工の食器、裝飾用品などは、首府オースローの銘産であります。

瑞典、那威のスカンチネビヤ半島地方の古い建物は木造で、非常な特色があります。中には伊豆倉風のものもあります。近年文化の進むに従て、古雅な建物も追々になくなるので、これを首府の公園内に、最も特長のあるものを各地方から集めて保存して居ります。

陸上には天恵の少ない國でありますから、昔から工藝品は發達して居らないので、各自家庭に於て、其必需品は自給したものである。それ等によつて造られた木製や鐵製の室内家具、窓飾品、調度用品等を集めた立派な博物館があります。これ等の品はスカンチネビヤ獨特の風があつて、いかにも素雅な農民藝術の模範的のものであつて、これ等のものは南歐の影響を少しも受ない。純なる北歐の自然な藝術味が現はれてゐて、古代英國式や獨逸工藝は、寧ろ此影響を受けて居るやうに思はれます。

## 五 丁 抹

此國の首府コツペンハーゲンは、清麗な市街で自轉車の多い事は、世界的に有名である。近年東京の自轉車の多い事も、世界的の案内記にのるでしやう。此所に世界で有名な陶器製造所があります。同所は一七七九年の創業で、國立の陶器製造所でありましたが、近年株式會社となりました。工場は規模大く、設備の整頓して居ることは、他に比すべき所が



ありません。其圖案を陶器に描く室は、窓際九尺位の場所に七尺位の棚で仕切り、棚の前に机を置き、棚の背は隣室の仕切壁となつて、圖案寫真などの参考圖などが張つてある。棚の上には各種の植物が置かれ、棚には製作品又は参考品など備へて、一人一室の仕事場となつて施工して居る。最も優秀な技術者は、廣い室に一人で居る。其設備が、いかにも美術工藝品を造るものが、氣持よく頭を働かす事の出来るやうになつて居るのを見て快感を覺えました。歐洲各地の陶器と比較して、一頭地を抜て居るのも、これだなど感じました。コッペンハーゲンには、元の國立陶器製作所の商標は王冠の下に浪形の三本筋があり、他の製作所は王冠のみを用ひてをります。コッペンハーゲンの陶器も、圖柄、形に於てはあまり前より變化はなし、近年研究發表されたヒビ焼は高熱の優秀品であるが、日本品を模したものである。コッペンハーゲンの陶器は、頗る高價でありますから、多くは裝飾品で、食器は少ないやうです。近年少しく品の落た實用品を製作して居りますが、この實用品は多く食器で、圖案は唐草風で何れの品にも同一の模様で通して居るところに、此

所の主義があるのです。

## 六 獨 逸

戦敗の瘡痍が、まだ十分に癒えないので、美術工藝品の製造や、其他の工場も未だ三分一位しか恢復してゐないと聞きました。然し機械の改良進歩、科學の發達は、今後戦前の二分の一位まで復活したならば、その能率は略々戦前に匹敵する位に産出し得るそうです。優秀な美術工藝品は、未だ戦前程に出来ないやうですが、あらゆる日用品が、すべて美術工藝化せられ、大理石細工、金屬製品、陶器、木工品等みるべきものが甚だ多くあります。殊に陶器に於ては、著しく發達したやうに見受けました。ローザンテールの陶器は、型、色彩、圖案の上に意匠をこらし、應用に苦心して居る點は、さすがに獨逸の氣風を現して居て、丁抹のコッペンハーゲンや、佛のセーブルのやうに、舊習のみにとらはれて居るものとは、比較にならないが、又洗練された精巧優秀なもの、少くないのも、此國風で





獨 逸 の 玩 具

はないかと思はれる。

此國は各方面ともに、官民協力して國家の復興に努め、非常な緊張味を示して居ります。美術工藝品の上にも、非常に其影響が明かであります。窯業品、皮革製品、木工品、人形玩具、織物、セルロイド製品、金屬製品、紙製品等、總ての工藝品の進歩發達は、これが戰敗國かと思はれる位で、戰勝の英、佛などは反て戰前より劣つて居る。

各方面の人々が、其何職をとはず、國家復興のために努力する事は、目覺しく

活氣潑瀾たる其の勤勉振りは、他國人の及ぶところでない。又一方には科學的研究によつて、不絶新進のものが續々製作され、それを取扱ふ商人も亦大努力をし、又政府及金融業者は、商工業者を助け、兩々相俟つて、獨逸の復興と繁榮をはかつて居る事は、實に敬服の外ない。これを見ても、獨逸の商工業は將來天下に覇たるべきものであると、深く感じたのであります。

### 獨逸の工藝博物館

獨逸の數ある博物館の中で、世界的に著名なものに國立科學博物館(ドイツエスムゼウム)がある。此の博物館は、ミュンヘン市の有名な建築家オスカー・フォン・ミルラー氏に依つて、二十餘年前に同市に創立されたもので、同氏の理想たる獨逸の工藝及科學の歴史的發展を示すための科學及技術の代表的蒐集品陳列の常設館建設が、實現されたものである。陳列品の範圍は、頗る多方面に亘り、又その材料の豊富なることは、遙に他の博物館に優つたものがあると言はれてゐる。



即ちその種別を擧げて見ると、

地質、鑛業、金工、機械、造船、交通、架橋、飛行機、トンネル築造、時計、度量衡、  
 數學、電氣、眼鏡、音樂、化學、織物、製紙、印刷、農業、造酒、蒸餾、天文、建築、  
 水道、運河、煖房装置、瓦斯及電氣の供給

に關するもの等、苟も人間生活に必要な工藝及工業の全般に涉つて、周到なる設計の下に、一目瞭然たらしむる施設が遺憾なく講ぜられてゐる。また圖書室には書籍、新聞雑誌、原稿の外、科學及工藝に關する創案書類を備付け、繪畫室には獨逸の科學者、發明家等の肖像畫等が陳列されてある。さすが獨逸だけに、理論と實際との連絡に付て、大なる注意が拂はれてゐる點が、特に目立つて感ぜらるるのである。

### 七 埃 太 利

戦前に此國の領地で、産業の發達して居つたボヘミヤが、チエツコスロバキヤとなつて



### 工 細 革 の ウ ィ ン

獨立し、農産畜産の豊かな匈牙利も獨立し、且つ海岸地方は伊太利に分割されたので、昔の歐洲に覇を稱へた佛は更にありません。今は首都ウインと、それを取巻く地方の三萬二千三百九拾六平方マイルの、なにも天惠のない土地に、六百五拾貳萬餘の人口の小國となり、大國であつた時の大都會、人口貳百萬のウインを維持するに苦しんで居ります。隣の獨逸はマークが復舊して居るが、此所はなかく復舊が出来ない。商取引も外國からの注文は多く英磅で行はれ、銀行取引は自國の銀行は未だ信用がないので、瑞西の銀行で取引



されて居ります。歐洲戦亂以前のウインは、巴里の流行に常に對抗する別の流行を送り出し、其製作された流行品は、バルカン地方に於てパリ流行品を凌駕した時代もありました。工藝製品に於ては、有名なブロンズ細工、皮革製品、貴金屬製品、大理石彫刻品、木象嵌細工、陶器など種々な手工藝品が製作され、巴里、伯林等の商店にかなり多くの種類が、陳列販賣されて居るが、買ふ人はウイン製と知らずに、求めるものが多いやうです。此ウインの工藝品は、多く家内工業であつて、市内の一部の町は、軒並各種工藝の製作をして居るのであります。こゝで製作される品の多くは、美術的のものであつて、小數の注文にも應じて居ります。

英米獨佛には、奧太利の製品の見本を備へて、常に各小賣商店を廻つて、注文をとつて居る商人があつて、ウインの製造家と連絡して、戦後は殊に活動して居ります。獨逸、チエツコスロバキヤ、ウイン等に例年ある見本市を飾るものは、多くウインの工藝品である程、廣く歐米に其工藝品が賣れて行くのであります。婦人服の如きも、生地を佛蘭西、瑞

西、伊太利から輸入し、奧地利獨特の意匠を加工したものを造つて居ります。

奧太利は國運を伸張すべく大に努力して、ウインの如きは、戦前より市街を美しくし、街路には草花を植るなどして、年々多數瑞西へ來る各國の觀光客を、自國に引入れる事を大に努めて居ります。この觀光客に、土産物として販賣する手工藝の製作に努めて居ります。

### 奧太利の工藝博物館

同國の工藝博物館は、歐洲大陸で最古の歴史を有し、千八百六十三年に首都のウインに建てられたもので、現在收藏する各種工藝品は四萬餘點に及んでゐる。建物は舊館と新館とに分かれ、舊館は煉瓦造、化粧煉瓦及テラコッタ仕上げの三階建になつてゐて、一階二階を古工藝品の陳列に充て、三階は附屬圖書室及役員住居となつてゐる。新館は庭園と共に展覽會場及講演會場に使はれてゐる。展覽會場では同國の代表的工藝關係の展覽會が屢々開催され、又講演會場には幻燈活動寫真機械などの備付けがあつて、建



築、工藝、美術等に關する講演會が催される。

此の博物館の隣りが、世界的に著聞せるヨセフ、ホフマン教授の主宰する奧國高等工藝學校である。創立當時は博物館と學校との組織上に密接な關係があつたものらしいと  
のことであるが、學校と博物館とが隣り合つてゐることは、總ての場合に便利であり、  
學生にとつても有益な影響を與へる場合が多い。

### 八 匈 牙 利

農産國で、あまり美術工藝品の産出はない。唯一の有名なものに陶器があります。その  
起原は頗る古く、同國の一部地方に豊富に存在する陶土が、自らその住民に陶器を造るこ  
とを教へ、自家用品としての製造が、今日に於ける製陶業の基を開いたものと言はれて居  
ります。製品は古い時代に伊太利の影響を受け、これに固有の趣味嗜好が附け加へられ  
て、匈牙利獨得の陶器が起つたのであります。陶器に施された圖案は、概ね規則正しい環

狀をなした花唐草模様であるが、動物の繪畫も屢々應用されてゐます。風景や家の繪は、  
極めて稀にあると言つてよい。色彩には青、赤、黄、綠等が用ひられ、なか／＼高價なも  
のがあります。其他國內用の工藝品としては、金屬細工や刺繡品などが算へられる。金屬  
細工は重に金銀を材料としたもので、多くは教會、寺院等の所用品である。昔は是等の工  
人は、皆寺院に所屬してゐたもので、聖餐杯等には古名工の作になる藝術的のものが、到  
る處の寺院に保存されて居ります。また刺繡はその昔貴族階級、地主及中産階級の婦人の  
手工藝として普及されたもので、その重な圖柄はばら、チュリツプ、林檎、心臟、星、鳩、  
雞等があり、最も郷土的色彩に富んだものであります。しかし是等のものは、前に述べた  
通り、何れも國內の需要を主としたもので、對外的には殆んど關係がないものである。

首府のブタペストはダニユーブ河が市を貫流して船積の便がよく、宮殿、寺院、橋梁な  
どの莊麗なる事は實に想像の外であります。市設のホテル及大浴場などの設備は、外の國  
で見られぬ位立派な完全なものであります。最近此所で掘出した人骨、駱駝の骨、武器な



どは、其祖先が千年前移住して来た當時のもので、匈牙利建國資料として貴重なものであります。此國はさすが農産國でありますから、産業博物館は、山林、農産、牧畜、水産、銃獵などの事が、實物、寫眞、模型、圖畫等により、誰にも諒解するやうに、陳列されてあるのを見ますと、長い時日を費し、多くの書物を読むよりも頗る得るところがある。實に生きた博物館で我國にも、是非此種の博物館が設置されたいと思ひます。

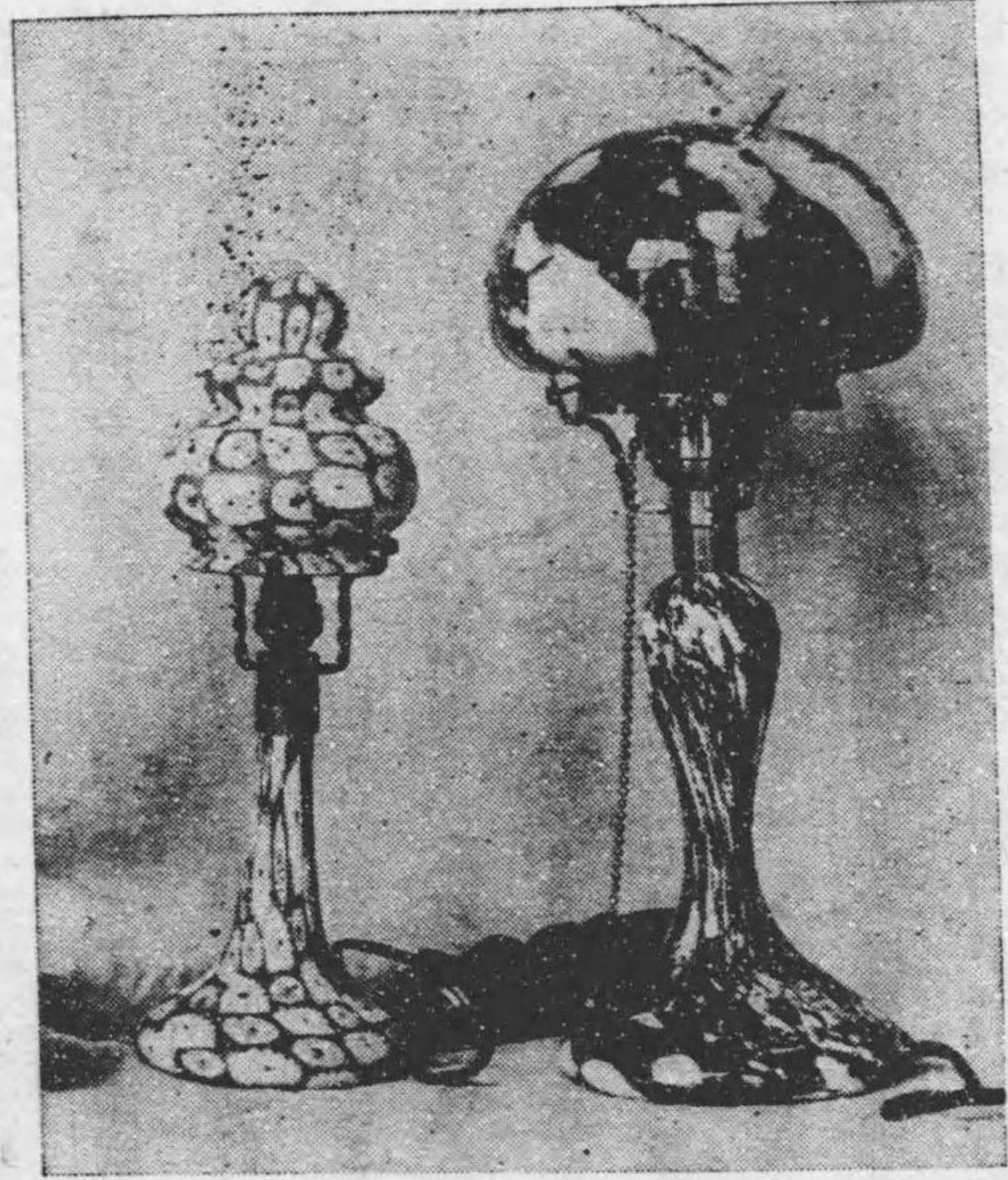
### 九 チエツクスロバキヤ

歐洲戦争の時奥太利から別れて獨立した新興國で、其住民はチエツク族とスロバキヤ族であるために、民族の名を國名としたのであります。今年に獨立してから十周年になります。此國は元のボヘミヤ硝子の本場であります。ボヘミヤ地方は森林が多く、木材パルプを産出し、又硝子の原料サントンを多量に産出するので、硝子工藝が發達したもので、頗る精巧なものが出來ます。其製品はカットグラス、食器、裝飾用具、頸飾、模造寶石、

ピース細工等であつて、各々特殊の技巧を要するために、大規模の工場はなく、多くは家内工業で、各専門の傳統によつて造られて居る。作家として世界的に知られて居るのは、ハラフ家であります。其他工業品として、玩具、樂器、革製品、ゴム製品、木工品等がある。雑貨としてはヴェルベツト帽子は有名なものであります。フェルト帽子、鉛筆、織物など日本製品と同様なものが出來て、戦前までは奥太利品又は獨逸品として、エジプト、トルコ、バルカン地方へ輸出されて居りました。獨立後は、更に努力して官民協力大活動をして居ります。歐洲近東、東洋方面で日本雑貨と競争すべきものは、將來チエクスロバキヤであると思ひます。未だ我國によく知られざる此國は、大に研究する必要があると思ひます。世間周知の如く、同國は大戦中には、獨逸と猛烈に民族的反抗を示したが、同國の工藝には多分に、獨逸の系統が流れてゐる。所謂ボヘミヤ型の熱情的放浪性は、工藝品の上にも現はれて、自由放棄、生氣潑刺の氣に満ち満ちて居ります。奥國と共に將來を期待されるのは、此國の美術工藝であらうと思ふ。



一〇 伊 太 利



電氣スタンド (硝子細工)

水の都ベニスの硝子細工は、有名なもので、中々美しいものがありますが、食器類は佛國のバカラには及びません。裝飾的のランプ、サンデリヤ、花瓶、鉢、灰皿など色彩の美しいもの、精巧なモザイクなど、種類が非常に多く、遊覽客を相手とする商店が多くありまして、土産物本

意に製作されて居りますから、厳しくいふ美術品として見られると、落付がなく、たゞ美しい夜のベニスを見るやうな感じがいたします。此都にもと紋織の天鵝絨が名産でありましたが、近年は織機が発達したので、影も見えなくなりました。レースは手編で、家庭工業又は學校で教へて出來たものを、商店で販賣して居ります。精巧なものがありますが、これ亦遊覽客の土産物として販賣されるのみであります。

フロレンスで出來る陶器には、意匠の優れたものがありまして、食器類は米國に輸出されて居ります。大理石の細工は、各地で盛んに産出してゐます。大家の作品には、さすがに優秀なものがありますが、普通品は價も安く同一品の寫しものが數多く製作され、又美術裝飾品のラインをはなれ、實用向の製品を造る事につとめて居ります。ランプの笠、文房具類、灰皿など、種々製作されますが、此種に用ひる大理石は、軟質のものでありますから、製作は楽くですが、壊れやすいきらいがあります。

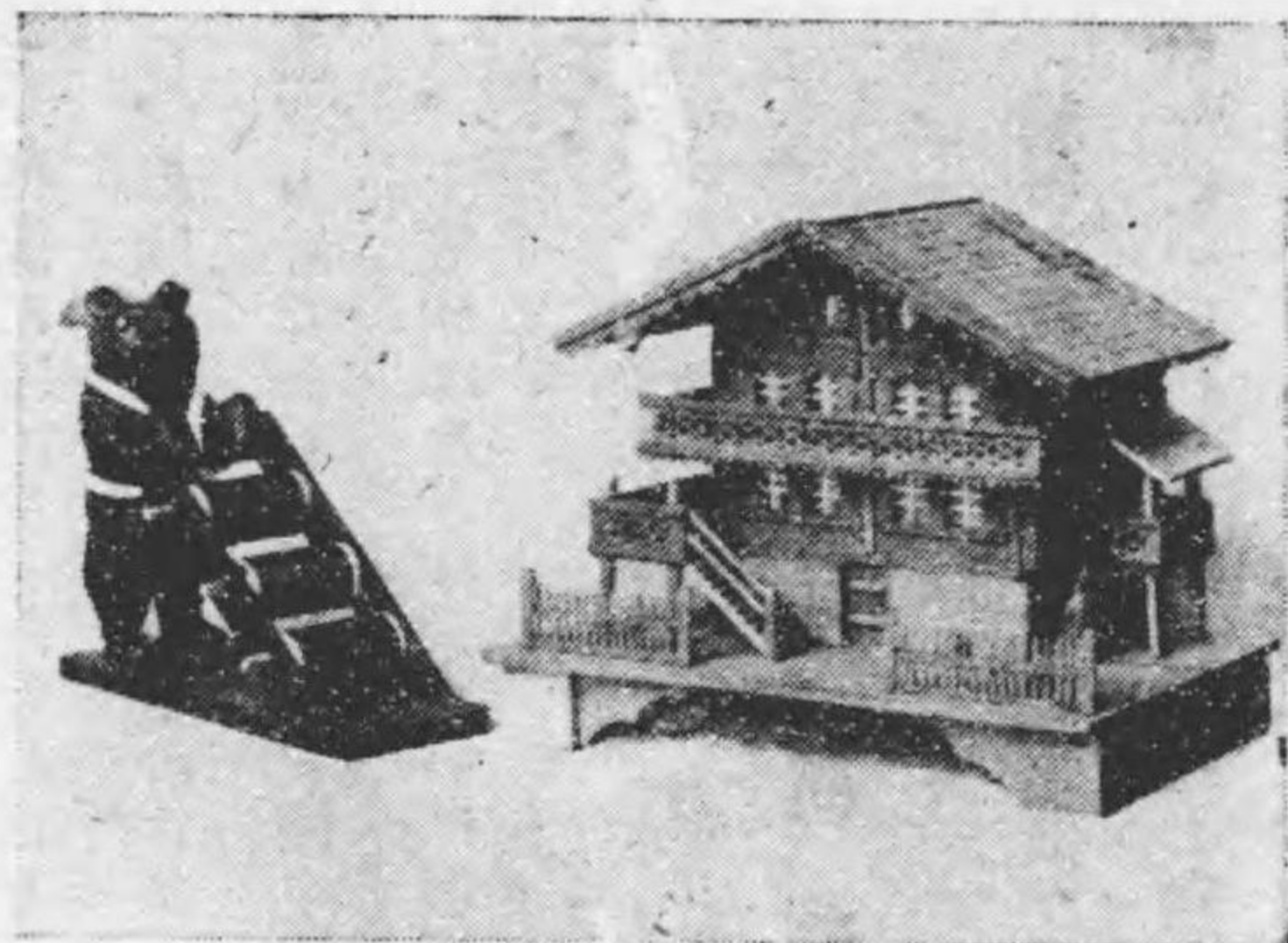
純絹布、人造絹布は近年頗る發達し、佛蘭西製の單純な織物は多く伊太利産に壓倒され



て居ります。其他小型モーターも此國の製品は、評判がよく、價が安いので、各國から注文があると聞きました。

一 瑞 西

山國で製産品は少いが、風光の明媚は各國の觀光客を惹きつけ、道路、ホテル、交通機關等の設備は、頗る完備して居りますから、世界各國から來る觀光客の散する金は、此國多收入の大なるものであります。従つてこの客を相手とする商店が多くありますが、販賣する商品は、多く他國産のものであります。土産物として農家の副業に木工品が出来ますが、これが發達して相當多額の産出があり、外國にも出して居ります。我國で近年流行する農民美術の参考品には最も適したものだと思ひます。此木工品の多くは粗雅な彫刻で、栗色の單色に仕上たもので、玩具、スポン、クルミ割、時計の外箱、莖函、手函針箱など、各種ありますが、餘り形を多く造りませんで、どこまでも素雅な山國氣分のローカルカラー



瑞 西 の 木 工 品

をなくさず、少し技巧を學んだものは、誰でも出来、何時迄も續けて製作販賣の出来るものを選んで、造るところに、農閑工藝の本旨があるやうに思はれます。少し彫刻が出来ると、すぐ各種自由の形や色彩を付て、大家氣取になつたり、高い價格を付する事は、農閑工藝として其地方の産業にはならないと、常に思つて居た事が、こゝへ來て誤らなかつた事を感じました。

此國は御承知の如く、山ばかりで平地が甚だ少ないので、農産物は少なく、牧畜によつて農家は生活して居ります。山が多いので、従つて湖や河が多く、交通が困難であります。周圍の外國へ出るには、長いトンネルを通らなければなりません。山又山を越へる其トンネル工事



は、頗る難工事であつた事が思はれます。此交通の不便で、耕作地の少い瑞西は、食料品の多くは、外國から仰がなければならぬので、其輸入に對し、國內の産業を發達せしめて、外國に輸出をしなければならぬのであるが、前にいつたやうに交通が不便であるから、形狀の小さな、重量のかゝらない、價格の高いものを産出すると云ふことが、此國の産業方針でありますから、懷中時計の如きは、至る所に製造場があり、人造絹絲、メリヤス、上等絹布などは、大いに發達して居て、殊にレース織物は世界第一と稱されて居ります。

### 一三 西 班 牙

精密な刺繍が、各家庭で盛んに造られて居ります。四五尺角の縮緬で、周圍に房を付け、中一ぱいに精巧な刺繍を施したシヨールの如きは、此國の特産で、現今歐米で盛んに流行して居ります。又美しいマジヨリカタイルを産出します。

### 一三 英 吉 利

歐洲戰亂後の歐洲で、英國が一番美術工藝品の復活が後れて居ります。戰後年々頻發する職工の罷業は、此國の産業に餘程影響して居るやうに思はれます。織物、雜貨、工藝品などの製品は、未だ戰前より優秀なものとしては、多く認める事は出来ません。殊に工藝品に至つては、戰前よりも劣つたといつてもよい位です。ローヤルダルトンの陶器なども、實用品には少し變つたものが出来ましたが、意匠等に於て拾五年前に見たものゝ多いのには、寧ろ保守好の國としても驚かざるを得ませんでした。繪端書の流行が廢つたといへ、此國には名所の繪端書の外、美術的のものは、戰前の残りものの外、一枚もありません。工藝品の上に於て、總ての期待が裏切られました。

併し國民生活と密接の關係がある美術工藝に對し、英國民が何時までも、保守にとらはれ、現状維持に甘んじて居るわけはありません。近年此の方面にも、大に革進の氣運を見



せてみますが、それが所謂英國流の漸進主義で、佛蘭西のやうに、一足飛びの放れ業の出  
來ない國民性であるために、華々しい變化が見られないのであらう。

英國の工藝博物館

澤山ある博物館の中で、通稱サウスケンシントン・ミュージム、本當の名稱をヴィクトリ  
ア・アンド・アルバート・ミュージヤムと云はれてゐるものが、最も有名な工藝博物館で  
ある。

此の博物館は一千八百五十二年に、他の場所で裝飾美術博物館として創められたもの  
で、現在場所に建物の完成したのは千九百九年のことである。ルネツサンス式の石材と  
赤煉瓦とで築かれた宮殿式の三層建て、正面と左側面とは往來に面し、その長い正面は  
翼のやうに延びて、中央のアーチ形入口の上には、數層の形の好い塔が聳え、左右兩翼  
端にも、小形の尖塔がある。

陳列品は廣く一般工藝品を含み、その範圍は非常に廣く、且收藏量にも富み、該種の



倫敦ヴィクトリアアルバート博物館

博物館としては、世  
界隨一のものと言は  
せてゐる。それにイ  
ンド博物館、美術圖  
書館、研究室、王立  
美術學校なども附設  
されてゐて、英吉利  
に於ける工藝教育と  
文化の中心は、その  
源をここに發すとま

で云はれて居る。

建物の内部は、約二百に近い室に分かれたれ、陳列品は大體、(一)建築又彫刻 (二)陶器、



ガラス、エナメル (三)彫版挿畫及デザイン (四)圖書及製本 (五)金工 (六)繪畫 (七)織物  
 (八)木工、家具及革工の八部に分ち、特別の寄附又は寄託者の名を冠した室も澤山ある。  
 圖書館收藏の美術工藝に關する書籍は、約十萬卷と云はれ、その外に約十三萬葉の繪  
 畫と、十五萬枚の寫真とを藏してゐる。

一四 佛 蘭 西

佛蘭西は世界大戰に於て、戰勝國の名譽をかち得たが、實質的には、戰禍の大損害を受  
 けて居る。殊に經濟界の不安定は、フランの暴落を餘儀なくし、寧ろ戰敗國の獨逸より  
 も、不景氣の影響を受けて居ることは、甚しくらいである。従つて美術工藝品の如きも、  
 戦前のやうな優秀な製作の少ないのは、止むを得ないことである、今や佛國民は、上下舉  
 て國力の恢復増進に努め、とりわけ其國民性とも云ふべき旺盛なる審美的欲求と、鋭敏な  
 感受性との發露である同國獨特の美術工藝を以て、世界に覇を唱へんとする抱負と勇氣



セーブル製陶所の全景

とは、最近の製品の上にも現はれて、目覺ま  
 しいものがあります。

彼の有名なセーブル、リモージュの陶器な  
 どは、十分復舊して、すぐれたものを産出す  
 るやうになりました。うれしく思はれるの  
 は、研究的には支那、日本のものを模して居  
 りますが、どこまでも、セーブルはセーブル  
 風、リモージュはリモージュ風の特徴を存じて、  
 進んで行くところに、妙味があるやうに思は  
 れます。

ナンシーの硝子細工は、チエコやベニスの  
 如く、安物を多産しないで、藝術的な落付の





あるものを選び、バカラーの硝子器は、品質本位で他國の競争に超然として優秀な製品を出して氣をはいて居る。絹織物は、安物は伊太利、瑞西等に販路を蠶食されて居るが、上品はリオンの名は少しも落ちずに居るが、組織の著しく變化したものは、近年あまり出ない。模様に至つては、西洋ものが行づまり、東洋風を加味したものが、總てのものに用ひられて居る。佛國人は英國、獨逸の如く、海外輸出といふ事の智識はあまりない。

一年四拾餘萬人外國から入込む觀光客の土産物として、樂に賣れるので、佛國人の輸出に關する智識のない事は意外に感じられます。これ等の客が、巴里で買つて行く品の金額は、

頗る大なるものであつて、又何でも新しいものならば賣れて、各國人が國々へ歸て、巴里最新流行と宣傳してくれるから、少し珍しいものは、たちまち流行品となります。此の世界の本舞臺に、日本品は甚だ少い。巴里の本場に日本品を出す事は、流行の變遷の速かなのと、日本の輸出品が粗製なので、氣後れがして出せないのではないかと思はれます。何でも變つたものであれば賣れるので、總ての工藝品の意匠考案には、常に頗る苦心をして、製造家と意匠家とは、密接の連絡があり、意匠料の如きは、思ひ切つた高價を拂ひます。それで或日本人で、巴里で東洋趣味の家具を造て、巴里の商店に賣つて居る人がありますが、意匠が異つて居るので、高評を得て居ります。又昨年純絹にジャバ更紗の模様を染めた風呂敷を巴里へ持つて行た人がある、これが或る佛國商人の目にとまつて、これをシヨールとする大きな注文が日本に來ました。こんな次第であるから、よく佛國を研究したならば、寧ろ賣込やすい國だと思はれます。それに就ては、佛國には日本の美術家が多數研究して居る方もあるのですから、この方々と内地の商家と連絡して、佛國の新しい嗜



好や、將來の考案などを研究したならば、双方利益ある事と思ひます。

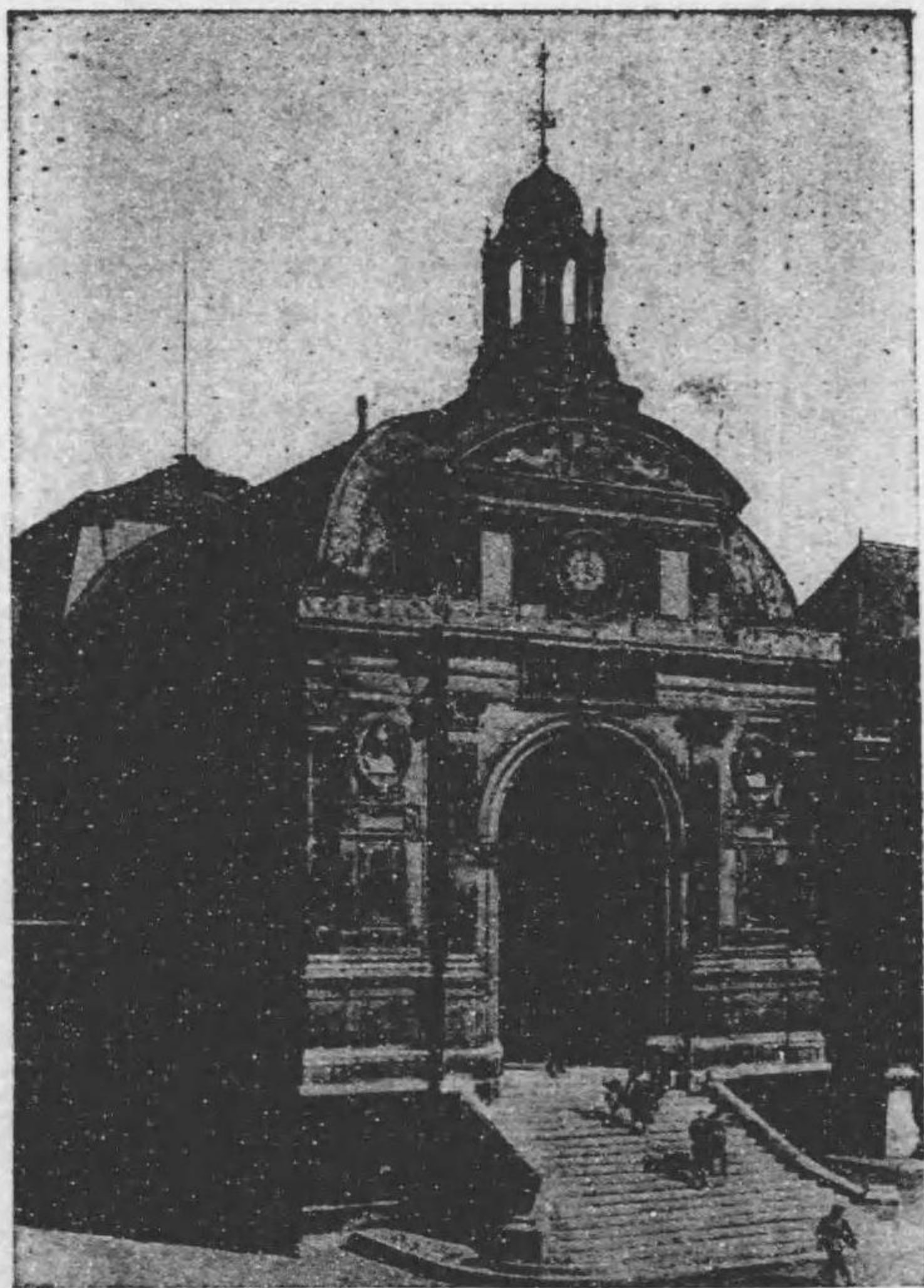
佛蘭西の工藝博物館

美術工藝の國佛蘭西には、都鄙到る處に色々の博物館がある。殊に花の都の巴里には、市内だけで十指に餘る大小各種の博物館が、設置されてゐることは、同地を訪れたものの、皆知るところである。その内工藝關係の重なもののみを擧げて見れば、

工藝美術館、工藝博物館、貨幣美術館、勳章博物館、クリニ美術館、プッチパレー、ギメ美術館、金工美術館、オペラ美術館、武器美術館、

等がある。その中で、美術と工業との双方を蒐集してゐる聖マルタン街の工藝博物館を一例にとつて、その設備の一端を窺つて見よう。

此の博物館は、三階建の煉瓦造で、館の敷地もかなり廣い。陳列品は美術と工業との兩方面に亘り、即ち陶磁器、メダル、建築裝飾彫刻、銅器、鐵器、版畫、織物、硝子、木工、エマイユ等を初め、寫眞、印刷、機械、電氣、動植物、地理、天文、地質、鑛物、



巴里國立工藝博物館正面入口

船舶、飛行機、飛行船、自動車、ラヂオ、農耕等、苟も人間生活に必要な一切の工藝が、凡て其作品と共に製作工程と原料とを、實物或は實大の模型に依つて、一階二階に整然として、何んの混亂もなく陳列されてゐる。ま

た三階には、工藝的の繪畫版畫銅版畫等の陳列がある。此の博物館にも、専門の説明技師がゐて、日曜日毎に入場無料で、部門別に説明が聽かれる。また附屬の講堂では毎週



一、二回位、各種工藝に關する講演會が催され、何人でも自由に聴講ができる。その他に附屬小教會堂の一部に圖書館があつて、工藝に關する有らゆる圖書が最も豊富に備付けられ、更に又學校が附設されてゐて、晝間は高等専門程度の講座、夜間は中等學校及徒弟學校程度の講座が開かれる。勿論出版物も色々あり、有益な研究報告も多數發表されてゐる。

### 一五 北米合衆國

此の國には、これといつて擧げる工藝品は餘りありません。たゞ何事も大袈裟な事が好きな米人は、大規模の機械によつて製出するやうなものは得意ですが、手先でつくるやうなものには餘り出来ません。

然し近年家庭の手工は、頗る發達して學校などでも、盛に教授して居りまして、参考書や材料も色々の種類があり、デパートメントストアーの手工材料を販賣するところには、

刺繡 ヒース、造花、紙細工などを、無料で教授して居る位です。

何といつても、北米合衆國は、日本の大得意で、至る處に日本品が見受けられます。近來日本縮緬の羽織、袴纏の紋付や模様を染出したものが、婦人間に流行して居つて、夜會や觀劇などの時に、多く用ひられて居ります。米國の商人が、これを宣傳するのに、袴纏は支那の苦力クワリの着て居るやうなものと似て居るので、英語のクーリーCoolie（涼しい）又日本の法被フッピには英語のハッピーHappy（幸福）といふ名稱を附して居ります。それが圖に當つて需要者にも喜ばれて居ります。

絹織物、人造絹絲織物の上等品は、佛蘭西、瑞西から輸入されますが、普通品は頗る發達してをります。ネクタイの卸商が、紐育だけに百六七十軒もあります。近年此商店はネクタイに出来上つたものと、生地を賣るものとに分れました。ネクタイの流行變遷のはげしいのと、柄數を多く揃へなければならなくなつたので、一軒で多數のネクタイ生地を織らし、それをネクタイに加工してゐたのでは、商品を多量にねかすことになつて、流行



の變遷に伴ふ危険を負擔しなければならぬからであります。それ故唯今ではネクタイ商は、各ネクタイ生地の卸商から、入用丈の織物を買込、これを加工して、小賣店に販賣いたします。生地は卸店は、各店特種のを備へ、ネクタイ商の望みにより、何ヤル宛でも切賣をする事になつて居りますから、ネクタイ卸賣は、生地はストックを持たずに、裂見本によつて小賣商の注文を受けた後に、生地を入用丈買入、加工するやうに分業になつたのであります。これは我國でも、ネクタイのみでなく、他の商品に應用して、相互利益ある事と思ひます。

#### 米國の工藝博物館

米國は國が新しいために、歐洲諸國のやうに、世界に誇るべき美術工藝品がない。何事も世界一を標榜する米國も、こればかりは、俄に何うしやうもないが、彼の偉大なる富の力と、向上を怠らざる國民性とは、何時までも、現狀に甘んずることを許さない。現に歐洲より斯道の大家を招請して、自國美術工藝振興に資しつゝあるが如き、或は東洋

美術の研究や、外國美術工藝品の蒐集に、巨資を惜まざる如きは、その事實の現はれである、而して完美せる美術館や工藝博物館が、到る處の都鄙に建てられてゐるのは、美術工藝振興に對する努力の具體化とも言へやう。

數ある博物館の内、紐育のメトロポリタン・ミュージアム・オブ・アートや、ボストン市のミュージアム・オブ・ファインアーツや、市俄古市のアート・インスティテュート・オブ・チカゴの如きは、その代表的のもので、何れも其建物内に學校又は研究所を併置し、研究及模寫に便ならしむるに外に、講義の不備を補ひ、單に史實のみならず、製作上の智識をも與へてゐる。その他絶へず講演會を催したり、特に専門家のみを集めて研究會を開いたり、或は特種の展覽會を催したりしてゐることは、言ふまでもない。是等官民一致の努力が、やがて近き將來に、米國をして一大美術國たらしむるに至るべきは、必ずしも空想とのみは思はれない。



## 一六 埃 及

現今工藝品として見るべきものは、あまりありませんが、白木綿に色木綿で、所謂エヂプト模様を切りアツプリーケー風に縫付けた、テーブル掛や、壁掛などが、此國の特長を現はしたものであります。

又、木工品には、蝶貝や象牙でいろ／＼の模様を象嵌した卓や、寶石箱などがあります。金工品としては、眞鍮へ彫りものを施した皿、鉢などがあります。陶器は試験的に製造して居る高等品が少し出来ませんが、優秀なものではなく、然も価格が高い。他は素焼の壺類のみであります。七年前掘り出された、ツーターカーメン王の墓にあつた、王の寢棺がカイローの博物館にありますが、木を丸彫に體の形に彫り、王の體は布で巻かれ、その中に納められてゐたのです。その棺の外部は、一面に純金を張り、精巧な七寶の象嵌を施してあります。その棺の周囲には、王の日常使用した調度品や、什器、馬車、装身器等總

て金銀寶玉をちりばめたものが、多數にあります。それは埃及の迷信に『死せるものは再び蘇生する』といふことがあつて、死者に對して生前と同じ取扱ひをしたものだそうです。それ等の品々が陳列してあるのを見ますと、何れも三千年前のものであるに拘はらず、砂地で雨が少く、空氣の乾燥せる爲め、殆んど何等の損じもなく、今日迄其儘遺つてゐたものと思はれます。しかも其技術の精巧なる、之れが三千年前のものかと唯々驚くばかりです。此墳墓が発見されたのが、世界に知れたので、各國から續々と研究者や見物人が來て、歐米の美術工藝品の意匠に、埃及模様を取入れたものが、各種のものに出来ました。又劇などにも、埃及を仕組んだものが流行したと申します。

## 一七 土 耳 古

此國はカーペットの世界的市場でありまして、又カーペットは此國唯一の工藝品と申してもよいのであります。ペルシャ、アフガン、ブハラ、支那等のカーペットは、此地に集ま



り、此市場から各國に輸出されて居ります。斯く一場に各國各種のカーペットを並べて見ると、模様でも色彩でも、それ／＼特色があり、各國の長短所も明瞭に分ります。一たい歐米では、カーペットを敷物として用ふるのみでなく、或は壁掛にしたり、或は椅子にかけたりして、上等品、古物は一種の骨董扱ひにして居ります。それだけ、日常生活と密接の關係があるやうです。

その他の工藝品は、絹織物刺繡類などで、眞鍮細工、象嵌細工は、埃及、印度、ペルシヤなども、同様のものが出來ますのは、これ等の國々の宗教である回々教の祭壇等に用ふる用途が、同一であるためと思ひます。

古來土耳其人は、海老色筒形の所謂トルコ帽をかぶり、又女子は結婚すると黒衣を着し、黒布を頭からかぶり、人に顔を見せぬ風がありました。ケマルパシヤが大統領になつてから、その風俗を禁止しました。黒衣着物、黒布の覆面の女は、現今では土耳其で見られず、却つて埃及に於て見られるやうになりました。(完)

昭和四年六月十七日印刷  
昭和四年六月二十日發行

歐米美術工藝小觀  
定價金二十錢

**工 藝 常 識 講 座**  
**ク ロ モ シ ー**

著 者 帝 國 工 藝 會  
代表者 青木利三郎

發 行 者 兼 印 刷 所 東 京 市 神 田 區 通 神 保 町 一  
株 式 會 社 三 省 堂  
代 表 者 神 保 周 藏

東 京 府 荏 原 郡 蒲 田 町  
株 式 會 社 三 省 堂 印 刷 部

發 行 所 東 京 市 神 田 區 通 神 保 町 株 式 會 社 三 省 堂  
大 阪 市 南 區 順 慶 町 通 株 式 會 社 三 省 堂 大 阪 支 店

【伊 藤 製 本】







323  
347

# !! 堂省三は書辭

三省堂編輯所編・百餘大家執筆

## 三省堂英和大辭典

新四六版・裝幀旭紅色クロス・純金箔  
押箱入・二七〇〇頁・二六〇〇〇〇語・  
挿畫四〇〇〇箇・熟語一〇〇〇〇語  
(定價七圓) 特價五圓五十錢 送料三十六錢

神田乃武・金澤久共編・三省堂増訂

## 増訂コンサイス英和辭典

皮製コンサイス型・七八〇頁  
フォネチック發音符付キ  
定價二圓四十錢 送料十四錢

石川林四郎編

## コンサイス和英辭典

皮製コンサイス型・八三六頁  
定價二圓五十錢 送料十四錢

三省堂編輯所編

## ジエム英和・和英辭典

皮製ポケット型(セルロイド包裝)  
脊頁・染分け・一〇九六頁  
定價二圓八十錢 送料十六錢

三省堂編輯所編

## 分册ジエム英和辭典

皮製ポケット入・五四八頁  
定價一圓三十錢 送料十四錢

三省堂編輯所編

## 明解英和辭典

コンサイス型・クロス製・六九二頁  
假名發音符並ニフォネチック發音符入り  
定價一圓七十錢 送料十四錢

御書  
愛用下品の切  
さいの節は直  
い御註文は最  
り寄行發迄



終

